

第 65 回弱視教育研究全国大会（名古屋大会）よくある質問

1. 参加申込について

(1) 領収書は発行できますか。

→参加費をクレジットカード払いで支払いされた場合は、シクミネットのマイページからご自身で領収書を印刷していただけます。クレジットカード以外の支払い方法の場合はシステム上、マイページからの領収書発行に対応できかねますので、コンビニのレジや ATM で発行される領収書をご利用ください

(2) 当日申し込みはできますか。

→事前の申し込みをお願いしています。

(3) 払い戻しは可能ですか。

→大会事務局（member-jyakken@soubun.com）までお問い合わせください。

(4) 参加チケットの発券はありますか。

→参加チケットの発券はありません。参加申込システム申込時に、

「【日本弱視教育研究会】 イベント申込完了のご案内」

参加システムによる支払い完了時に、

「【日本弱視教育研究会】 お支払い内容のご連絡」

のメールをお送りしております。当日は受付でネームカードをお渡しいたします。

2. 会場について

(1) 会場までのアクセスを教えてください。

→愛知県立名古屋盲学校（第 1 日目、東山線・桜通線今池駅から市バス都通り一丁目バス停車、徒歩 5 分）

愛知県産業労働センター（ウイंकあいち） 10 階 1002 会議室（第 2 日目、名古屋駅桜通口から徒歩 5 分）

となっています。

(2) 会場での飲食は可能ですか。昼食はどこでとれはいいですか。

→会場の所定の場所（第 1 日目は体育館・寄宿舍食堂等、第 2 日目はメイン会場の隣の 1002 会議室）で飲食が可能なので、お弁当等をお持ちください。ただし、ごみは各自でお持ち帰りください。なお、第 2 日目は、近隣に飲食店が多くありますが、

『ランチョン情報交換会「視覚障害教育を語る！」ーランチを食べながら、各地域の実践を持ち寄ろうー』が実施されますので、各自、昼食をご用意の上、ご参集ください。

(3) お弁当の予約はできますか。

→弁当の予約・手配は承っていません。各自でご用意ください。

(4) 懇親会はありますか。

→今年度の懇親会はありません。

3. ワークショップ（慶應義塾大学中野泰志研究室主催）等について

(1) 大会終了後のワークショップ等について教えてください。

→1月25日（土）の大会終了後、メイン会場の隣の1003会議室で、「改正障害者差別解消法と合理的配慮—入試や進学後に必要な変更・調整の求め方—」を実施します。引き続き、ご参加ください。なお、途中での入退回は可能です。

【プログラム】（時間は90分程度です）

- (1) 「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第三次まとめ）のポイント」
柏倉 秀克（桜花学園大学）
- (2) 「盲の児童生徒が学ぶ上で必要な合理的配慮や建設的対話」
青柳 まゆみ（愛知教育大学）
- (3) 「弱視の児童生徒が学ぶ上で必要な合理的配慮や建設的対話」
中野 泰志（慶應義塾大学）
- (4) Q&Aセッション
林 尚美（横浜市立盲特別支援学校）

また、メイン会場の隣の1003会議室で、2日目の昼食・休憩時間中に『ランチョン情報交換会「視覚障害教育を語る！」—ランチを食べながら、各地域の実践を持ち寄ろう—』を実施しますので、各自、昼食をご用意の上、ご参加ください。なお、1003会議室では、終日、『読書バリアフリー展示会&PDF版拡大図書体験・相談会』も開催していますので、休憩時間にお立ち寄りください。

詳細やお申し込みは、ホームページ

（<https://psylab.hc.keio.ac.jp/info/20250125.html>）にてお知らせいたしますのでご確認ください。

4. その他

(1) 次回大会の予定はどうなっていますか。

→第66回弱視教育研究全国大会は、神奈川県横浜市立盲特別支援学校と慶應義塾大学日吉キャンパスで2025年12月12日（金）、13日（土）に開催を予定しております。詳細は研究会ホームページ等でお知らせいたします。

(2) 大会要項や資料の紙媒体での配布はありますか。

→大会要項や資料は参加申込システムより、電子データでの配布を予定しています。紙媒体での配布はありません。